

多波長による 気象センシング技術の開発



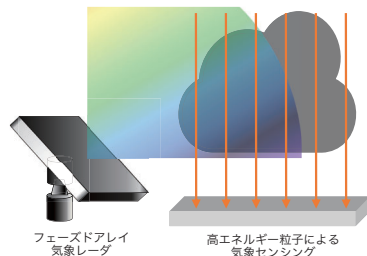
キーワード 気象災害、積乱雲、落雷、放射線計測、電波計測



和田 有希 WADA Yuuki

電気電子情報通信工学専攻 助教

システム・制御工学講座 センシングシステム領域 牛尾研究室



ここがポイント！【研究内容】

ゲリラ豪雨や線状降水帯といった気象現象は時として大規模な災害をもたらすことから、その正確な観測・予測が社会的に重要となっています。私はフェーズドアレイ気象レーダーを中心とした電波による次世代のリモートセンシング技術の研究開発を行いつつ、さらに高エネルギー粒子を用いた全く新しい気象センシング技術を組み合わせることで、積乱雲の発達や落雷といった極端気象現象のより正確な観測・予測手法の開発を行っています。

応用分野	気象、防災、リモートセンシング
論文・解説等	[1] Y. Wada et al., <i>Geophysical Research Letters</i> , 48, e2020GL091910 (2021) [2] Y. Wada et al., <i>Physical Review Letters</i> , 123, 061103 (2019) [3] Y. Wada et al., <i>Communications Physics</i> , 2, 67 (2019)
連絡先 URL	https://yuuki-wd.space

